

第11回FIT-MEセミナー

講演題目「DNAの分離分析を目指したキャピラリーゲル電気泳動法の基礎検討」

講演者

中住友香・原雄介（産業技術総合研究所 機能化学研究部門 知能材料グループ）

日時

2017年4月28日
17:40-18:20

場所

福岡工大E棟 1階総合研究
機構会議室2

主催

福岡工業大学 物質・エネルギー
デバイス研究センター(FIT-ME)

問い合わせ

宮元展義（福岡工大工学部生命
環境科学科）

092-606-3977

miyamoto@fit.ac.jp

<http://fit-me.fit.ac.jp>

講演概要

キャピラリーゲル電気泳動法は、 $100\mu\text{m}$ 以下のキャピラリーに分子ふるいとして高分子を充填し、直流電圧をかけることによって管内の荷電物質の電気移動度の差によって分離を行う手法である。キャピラリーゲル電気泳動法は、スラブゲル電気泳動法に比べてサンプル量が極めて少なく、泳動時間も短いことが特徴である。演者らは、DNAの簡便な分離分析装置の開発を目指して、キャピラリーゲル電気泳動法の基礎検討を行ってきた。本講義では、キャピラリーゲル電気泳動法の原理や基礎的な内容を中心に説明を行う。

講演者略歴

2014年 東京工業大学 理工学研究科 博士（理学）の学位取得
2014年～2015年 産業技術総合研究所 環境化学技術部門 研究員
2015年～現在 産業技術総合研究所 機能化学部門 研究員